

blanClass 2012 9

twitter / facebook : blanclass

Live Art on Every Saturday

毎週土曜日のワンナイトイベント+公開インタビュー。Live Artとは、ワンナイトで完結することであれば、どんなことでもありのアートイベント。多ジャンルのアーティストが続々登場します。おいしい軽食(無料)、飲物(有料)をご用意しております。

9.1 | クライミング

大久保 あり [その壁を登るには、]

climbing start 18:00 video screening start 20:00

クライミング体験 ¥1,400 / 学生 ¥1,200

観覧 ¥1,000 / 学生 ¥800

ブランクラス横の壁に登ります。クライミング=サヴァイバルの疑似体験を通して「目指すこと」・「克服すること」・「生き残ること」について考えてみる。(観覧でも疑似体験できます。)

※ クライミング体験希望者は予約必須。定員10名。お問い合わせ・ご予約はinfo@blanclassにて受け付けます。

(尚、体験には制限があります。詳細は、http://blanclass.comをご覧ください。)

9.8 | ワークショップ

南雲 由子 [3分コンセプト+新作プラン発表]

open 18:00 start 19:30 ¥1,000 / 学生 ¥800

3分+αのブレインストーミングで、作品の元になる「コンセプト」を立てるワークショップ。同じ方法で「対馬アートファンタジア」に向けて1週間、島にこもって作った作品プランも発表します。

USTREAM

にてイベント+公開インタビュー絶賛生放送中!!

放送の有無はblanClassの公式サイトでご確認ください

ブランクラス

Live Art & Archive

〒232-0006 横浜市南区南太田 4-12-16-2F

info@blanclass.com

ディレクター：小林 晴夫 波多野 康介 三木 義一

9.15 | 参加型パフォーマンス

百瀬 文 [定点観測]

open 18:00 start 19:30 ¥800 / 学生 ¥600

1.いくつかの質問が書かれた紙を渡しますので、それに回答を書いて下さい。

2.その答えだけで構いませんので、それを読み上げて下さい。

ある質問に対してある人の答えがある。紡ぎだされた言葉は本来その人の持ち物のはずである。

しかしここで放たれた言葉は、やがてあなたの体を離れた別の場所で、もうひとつの物語を立ち上げさせる。そのときその言葉は必ずしもあなたの持ち物とは言えなくなるのかもしれない。

9.29 | コレクティブ・アクト、パーティシペーション

田中 功起 [不安定なタスク シリーズ #1, 懐中電灯を振りながら夜の街を歩く]

open 18:00 start 19:30 ¥1,200 / 学生 ¥1,000

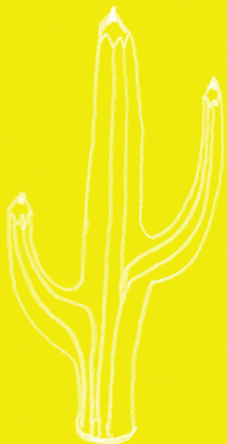
特殊な事態が生じ、一時的にひとが集まり、その状況に対処する。これはアートの文脈においても、普段の生活においても起きることです。きっとblanClassで毎週末に起きているイベントの数々もそのようなことのひとつかもしれません。

今回、blanClassでのプロジェクトではこの特殊な状況における対処、反応、経験をすこしゆるやかな枠組み——いくつかの未成熟な、おぼつかないアイデアを元に、シリーズで参加者とともにに行い、考えてみたいと思っています。

アクセス[京浜急行線一品川駅から約35分、横浜駅から約15分]

京浜急行[井土ヶ谷駅] (横浜駅から普通下り5駅) 改札出て正面の信号をわたりすぐを左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、blanClass看板がある細い段々を上がって右の建物2階





9月のLive Artは、大久保あり、南雲由子、百瀬文、田中功起、4人のアーティストをおよびする。いずれのイベントも、アーティストだけでなく参加者も一緒になって、文字通り「からだをつかって考える」企画。

お客さんが来場したときには、まだ作品はできあがっていないし、結果は作家が想定していたものから大幅に変わってしまうかもしれない。アーティストたちが用意しているのは、もはや「作品らしい作品」などではなくなっている。用意しているのは、考えるために必要な機会と、その仕掛けのようなもの…。

blanClassは、いつのまにか、さまざまな世代のアーティストたちが、作品として完成する一歩手前のアートワークを実験する場になってきている。彼ら、彼女らが示そうとしていることは、完成された答えとしての「作品」ではなく、未解決で不確定で未確認でさえあるような問題を発見し、それらを考えるためのツールのようなものを提案しているのだ。

ダメされたと思って来てほしい。そしてダメされついでに、その遊びのような、でも飛びつきりシリアスな問題を大まじめに考えてみてほしい。 小林 晴夫

からだをつかって考える



CSLAB + blanClass

ステューデントナイト vol.8 [代替 energy]

参加者募集のお知らせ

学校や専攻の枠を超えて実験的な表現の試行、交流の場として、これまでに7回おこなってきたblanClassの定番企画、ステューデントナイトが、2012年11月24日[土]、CSLAB(東京造形大学)へ出張することになりました。出張にあたって、初の試みとして参加者を公募します。書類選考はしますが、できるかぎり発表の場を提供します。応募者の人数があまりにも多かったり、物理的、時間的、技術的に不可能な場合は展示、出演できないことがあります。その場合でも応募者全員のプランは公開されます。

テーマ： [代替 energy] (作品のフォーマットは自由)

応募資格：現役の大学、大学院、専門学校などに通う現役学生(専攻は問いません)

応募方法：blanClassの公式サイトから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールまたは郵送にて企画プランを提出、エントリーとします。

応募バ切：2012年10月1日(10月上旬に参加発表)

※ 必要な機材は基本持ち込み、交通費・制作費は自己負担をお願いします。
※ 書類の形式、会場の使い方、注意事項など詳しくは公式サイトで確認してください。